

●2001年12月14日

「エムドゲイン®ジェル」の承認取得について

生化学工業株式会社(社長:榎 史朗)の提携先でありますBIORA社(ビオラ社:スウェーデン 社長:Rickard Soderberg)は、2001年12月11日付けで、歯周組織再生誘導材料「エムドゲイン®ジェル」の外国製造医療用具製造承認を取得いたしました。
生化学工業は当製品の日本国内における独占販売権を取得しております。

「エムドゲイン®ジェル」は、従来、生化学工業が販売しておりました「エムドゲイン®」(従来品)の改良型製品です。従来品は主剤と溶解液の2剤構成でしたが、「エムドゲイン®ジェル」は混合溶液(主剤と溶解液)をあらかじめシリンジに充填したもので、従来品と比べて操作性の向上が図られました。

「エムドゲイン®ジェル」は、歯の発生期に重要な役割を果たすエナメルマトリックスタンパク質の研究知見をもとに開発された医療用具です。歯周病治療を目的とした歯周外科手術時に、露出させた歯根面に塗布することにより、歯周病によって破壊された歯周組織を正常な構造と機能へと再生誘導する働きをします。

従来品は1998年の国内販売開始以来、歯周組織の再生を誘導するという新しい概念に基づいた医療用具として高い評価を頂き、多くの歯科大学付属病院、歯周病治療専門病院等で使用されてきました。また、「エムドゲイン®ジェル」は既にEU各国及び米国を中心に販売されております。

歯を失う主な原因は、むし歯と歯周病です。特に歯周病につきましては、40歳代の日本人の約80%が罹患していると言われており、その結果、老人期にかけての歯の喪失が急速に高まっているとされています。今後も従来品に引き続き、「エムドゲイン®ジェル」を用いた歯周病治療が口腔衛生改善によるQOL(クォリティーオブライフ)向上への一助になるものと期待されます。

国内での販売は、生化学工業および販売委託先の株式会社ヨシダとの併売により、2002年3月末開始の予定です。

BIORA社概要

社名:BIORA AB

所在:Medeon Science Park S-205 12 Malmo SWEDEN

設立:1987年